



## 関係機関が連携した情報連絡訓練を実施します —能登地域における復旧・復興を止めない冬期交通確保—

冬期の道路交通確保に向け、関係機関による情報連絡訓練を実施いたします。

今回は、先月21日に設立した「能登地域冬期交通確保情報連絡本部」による初めての訓練となります。

訓練では能登地域にとどまらない広域的な大雪に備え、能登地域以外でも同時に車両滞留等(石川・福井県境)が発生することを想定し実施いたします。

※情報伝達訓練とは、災害や事故などの緊急時を想定し、情報の収集や共有などの実践能力を高めるための訓練です。

○日 時：令和6年12月3日(火) 14:00～16:00(予定)

○場 所：国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 4階道路情報管理室

○参加機関(各機関WEB参加)

：石川県、輪島市、珠洲市、七尾市、穴水町、能登町、志賀町、  
金沢地方气象台、石川県警察本部、中日本高速道路(株)金沢支社、  
北陸地方整備局、金沢河川国道事務所、能登復興事務所

○訓練内容：・能登地域において、降雪の影響により、突発的な交通事故などによる滞留、  
除雪の支援が必要な状況が発生したことを想定し、情報連絡に係わる対応を確認  
・能登地域にとどまらない広域的な大雪に備え、国道8号石川・福井県境でも滞留事象  
が発生したことを想定し情報連絡に係わる対応を確認

○取材について：取材を希望される方は、金沢河川国道事務所道路管理第一課にお越しく下さい。



昨年度の訓練の様子

### お問い合わせ先

金沢河川国道事務所 総括保全対策官

やきた さとし  
焼田 聡

住所：金沢市西念4丁目23番5号

電話：076-264-9917(道路管理第一課直通)

FAX：076-233-9632

金沢河川国道事務所HP：<https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/index.html>



【事務所HP】

# 情報連絡訓練

災害や事故などの緊急時を想定し、情報の収集や共有などの実践能力を高めるための訓練

## 目的

- 想定に基づき時系列に沿った実践的な訓練を行うことで、各関係機関の役割と連携を確認する。
- 必要となる意思決定を模擬的に実施する。

## 内容

<想定>

- ・能登地域において、降雪の影響により、突発的な交通事故などによる滞留、除雪の支援が必要な状況が発生
- ・国道8号石川・福井県境において、大規模な滞留事象が発生

<訓練内容> (○上記の想定両方、□石川・福井県境のみ)

- 情報連絡本部の設置・運営
- 災害等情報共有システムを用いた情報伝達
- 情報発信訓練(記者発表、Lアラート、VICS)
- 災害対策基本法を適用した各種手続き
- 災害協定に基づく車両移動手続きの確認

## 参加機関

能登地域冬期交通確保情報連絡本部(下線で表示)など、石川県内の冬期道路交通確保に関する以下の機関

- 石川県、輪島市、珠洲市、七尾市、穴水町、能登町、志賀町
- 金沢地方気象台
- 中日本高速道路(株)金沢支社
- 石川県警警察本部
- 北陸地方整備局 道路部、金沢河川国道事務所、能登復興事務所



昨年度の訓練の様子